

新生児人工呼吸器 ベビーログ8000

平成24年度広域救急医療対策事業

(小児医療施設設備整備事業)

初期救急医療施設及び救急患者の搬送機関との円滑な連携の下に、休日又は夜間における入院治療を必要とする小児の重症救急患者に対する医療を確保する目的として平成24年度広域救急医療対策事業費補助金の交付を受け整備を行いました。



以下に装置の簡単な特徴を記します。

赤ちゃんと調和する換気

敏感で精度の高いトリガー機能とリーク補正機能によって赤ちゃんの自発呼吸を最大に生かした換気が可能になりました。さらにウィーニングプロセスを促進し、容量損傷や肺拡張不全などの副作用から赤ちゃんを守ります。

特徴及び機能

PSV:赤ちゃんの呼気と吸気パターンに同期することを目的としています。さらに自動リーク補正機能が伴つていて、オートトリガリングや吸気時間ホールドを最小限にします。VG:換気量保証機能は、縦圧式換気と縦量式換気の利点を組み合わせたものです。ここでは、自発呼吸の強さや肺のコンプライアンス変化に関係なく、設定した一回換気量が維持されます。VG機能を使用することにより容量損傷も危険を防ぐとともに、十分な換気量を確保することが可能となりました。